

小児科 遺伝科

病棟

外来 外来診療棟C 3F 連絡先 022-717-7744 (外来)

ホームページ <http://www.medgen.med.tohoku.ac.jp/> (遺伝医療学分野)

主な対象疾患

- 遺伝性疾患全般
- 遺伝カウンセリング



科長
青木 洋子 教授

診療内容

遺伝科は、遺伝性疾患の診療にまつわる諸問題の解決に特化した診療科です。遺伝性疾患は特殊で稀な疾患と思われがちですが、実際には、ほぼすべての診療科において遺伝性疾患に罹っている患者さんがおられます。近年、遺伝子に関する研究が急速に進歩し、今まで遺伝性疾患とは分からなかった病気が実は遺伝性があることがはっきりしたり、特定の病気の遺伝子診断が可能になったりして、遺伝子診療の範囲が急速に拡大しています。そのため、従来の診療知識ではうまく対応できず、患者さんのご要望に十分応えられない場面がしばしば発生します。その解決のために、臨床各科から、また、県内外の病院から多くの患者さんをご紹介をいただいています。さらに、遺伝性疾患は自分自身だけでなく血縁者に共通な問題であることが多いため、遺伝性疾患に関する悩みを持つ患者さんに対しては、その心理面に十分な配慮した対応が必要になります。このため、遺伝科外来での診療のことを、「遺伝カウンセリング」と呼びます。遺伝科は、これらの遺伝性疾患の診療上に発生する問題を、最新情報や遺伝子検査の提供を含む遺伝カウンセリングで対応する診療科です。

現在、遺伝性疾患の診療に必要な特別な知識と経験の有無を審査する試験が実施されており、これに合格した医師には「臨床遺伝専門医」という専門医資格が与えられます。遺伝科のスタッフはこの臨床遺伝専門医の資格を有しています。また、東北大学病院は臨床遺伝専門医の研修病院の一つに認定されており、臨床遺伝専門医の資格取得をめざす医師が日々研鑽を積んでいます。



【図1】 遺伝子診断のチャート



【図2】 最新鋭の次世代型遺伝子解析装置

診療体制

遺伝に関するご相談や遺伝カウンセリングは複雑な内容が多いため、臨床遺伝専門医・指導医を含む複数の医師と認定遺伝カウンセラーが十分な時間をかけて問題点や不安に感じている点を伺います。初診時は、約1時間から1時間30分の診療時間が必要となります。そのため、完全予約制で毎週木曜日午後を初診の方の診療日としています。

また平成27年3月に東北大学病院内に診療科横断的な診療部門として遺伝子診療部が立ち上がりました。遺伝科を中心として腫瘍内科、血液・免疫科、神経内科、乳腺・内分泌外科、産婦人科、小児科が遺伝子診療部を形成し、質の高い遺伝子診療の提供を始めました。特に様々な科の対応が必要な家族性腫瘍などに対しては複数の科が協力して遺伝カウンセリングや遺伝子診断に対応しています。

得意分野

当科の研究によって世界で初めて病因となる遺伝子を見つけた遺伝性疾患が数多くあります。このような研究背景をもとに、当科は高度な遺伝子診断技術を有しており、東北大学病院遺伝科でしか実施していない遺伝子検査も存在します。また、当科では対応できない遺伝子検査に関しても、全国の遺伝子診療を行っている各施設との緊密なネットワークをもっているため、それらの施設の協力により多くの遺伝子検査の実施が可能です。

ご紹介いただく際の留意事項

- 遺伝に関するご相談や遺伝カウンセリングは複雑な内容が多いため、複数の医師と認定遺伝カウンセラーが十分な時間をかけて問題点や不安に感じている点を伺います。初診時は、約1時間から1時間30分の診療時間が必要となります。そのため、完全予約制で毎週木曜日午後を初診の方の診療日としています。
- また、遺伝科の外来診療は保険適用のある少数の対象疾患を除き自由診療となっており、初回8,295円、2回目以降4,410円をいただいています。